

平成31年度事業報告書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

特定非営利活動法人 空から自然を考える会

1 事業実施の成果

8月3日に須磨海浜水族園より受託した助成金を使用し、大阪湾において上空からの目視観察とカメラマンによる海面の写真撮影を実施した。その結果、写真は撮影できなかったがスナメリを観測することができた。

例年行っているパネル展を12月から3月の間に行おうと思っていたが、新型コロナウイルスの流行により、今年度は実施しなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
自然環境・海洋生物の観測及び記録事業	航空機からの自然観測	8月3日 9月25日	瀬戸内海	3人	不特定多数	239
自然環境保全、美化に係る事業	パネル展、講演会による啓発活動	実施なし				
観光等産業振興事業	自治体等との観光振興活動	実施なし				

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品等の斡旋及び販売	オリジナルグッズ販売	実施なし			

様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の計算書類（活動計算書）」①

平成31年度 活動計算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 空から自然を考える会
(単位：円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
個人賛助会員受取会費	5,000円x0人	0	
団体賛助会員受取会費	10,000円x0社	0	
個人正会員受取会費	10,000円x10人	100,000	
団体正会員受取会費	30,000円x0社	0	
		100,000	100,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金		0	
		0	0
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	1件	250,000	
		250,000	250,000
4. 事業収益			
事業収益		0	
5. その他収益			
受取利息		0	
雑収益		0	
		0	0
経常収益計			350,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当		0	
		0	
人件費計		0	
(2) その他経費			
車両費		239,652	
会議費		0	
旅費交通費		0	
保険料		0	
宣伝広告費		0	
通信費		0	
雑費		0	
その他経費計		239,652	
事業費計		239,652	239,652
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬		0	
給料手当		0	
		0	
人件費計		0	
(2) その他経費			
		0	
その他経費計		0	
管理費計			0
経常費用計			239,652
当期経常増減額			110,348
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
		0	
		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
		0	
		0	
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			110,348
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			110,348
前記繰越正味財産額			130,371
次期繰越正味財産額			240,719

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

平成31年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 空から自然を考える会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	240,719		
未収金	0		
流動資産合計		240,719	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			240,719
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		130,371	
当期正味財産増減額		110,348	
正味財産合計			240,719
負債及び正味財産合計			240,719

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

平成31年度 財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 空から自然を考える会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	240,719		
中国銀行 横浜支店	0		
流動資産合計		240,719	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			240,719
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			240,719

前事業年度の年間役員名簿

(平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日)

特定非営利活動法人 空から自然を考える会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	岸本 享		2019年4月1日 ～ 2020年3月31日	報酬無し
2	副理事長	國定 輝泰		2019年4月1日 ～ 2020年3月31日	報酬無し
3	理事	中村 清美		2019年4月1日 ～ 2020年3月31日	報酬無し
4	監事	西谷 卓也		2019年4月1日 ～ 2020年3月31日	報酬無し
5					
6					
7					

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。